

第20回西高祭



西高校では10月5日に、『第20回西高祭』を開催しました。当日は各クラスによる出し物や、果物・野菜販売、チャレンジショップなどが出店されました。このうち生物資源系列の生徒たちは、西高農場で栽培した、ねぎやブドウ、メロンなどを販売し、瞬間に売り切れていきました。またビジネス系列の生徒たちは、農場で収穫した作物を使った加工品を販売し、共に西高祭を盛り上げました。

西高農場は、先端技術の研究・研修、憩い、自然とのふれあいとして開放しています。

西高校生レポート

◀ねぎドレッシングや、梅マドレーヌ・梅ロールケーキなどを販売しました。



▶ナツハゼを使ったジャムやケーキには、人だかりができました。



白神感謝祭



白神山地20周年を記念し、10月20日に藤里町素波里園地で、『白神感謝祭』が開催されました。当日は音楽ライブやエコ実践教室が催されたほか、西高校生徒がリンゴやシクラメン、ブッセなど各種農産物や加工品を販売し、西高校の取り組みをPRしました。



△来場者に西高校自慢の品々を販売。

農業クラブ全国大会



学校農業クラブ活動で得た知識や技術を競い合う『日本学校農業クラブ全国大会』が、10月22日から24日まで首都圏で開催され、秋田県代表の一員として、西高校の加藤ゆかりさん(1年・写真)が農業鑑定競技会に参加しました。

―大会に参加しての感想

加藤さん「全国から約千人の農業クラブ員が集まり、普段学んでいる農業の知識を試す、農業鑑定競技会の全国大会に初めて参加しました。しかし、分らない問題で思案している内に、時間が足りなくなってしまうなど、自分の実力がまだまだであることを痛感しました。今回の経験を今後活かしたい、2・3年生でも全国大会へ出場できるよう頑張っていきたいと思えます。」

種苗交換会へ出品



西高校で栽培した、『鉄コーティング種子』による湛水直播の稲が、第136回秋田県種苗交換会へ出品されました。学校による出品のため、参考品とはなりませんが、西高生が栽培した立派な稲体は、来場者の注目を集めていました。

今回は「わくわく農場体験」等について紹介します。